

予 算 要 求 資 料

令和6年度当初予算

支出科目 款：農林水産業費 項：林業費 目：林業振興費

事業名 恵みの森づくりコンソーシアム推進事業費

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

林政部 森林活用推進課 電話番号：058-272-1111(内4349)
森林吸収源対策室 緑化推進係

E-mail：c11513@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 583 千円 (前年度予算額： 583 千円)

<財源内訳>

| 区 分 | 事業費 | 財 源 内 訳 | | | | | | | |
|-----|-----|------------|------------|------------|------------|-----|-----|-----|------------|
| | | 国 庫 支出金 | 分担金 負担金 | 使用料 手数料 | 財 産 収 入 | 寄附金 | その他 | 県 債 | 一 般 財 源 |
| 前年度 | 583 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 583 |
| 要求額 | 583 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 583 |
| 決定額 | | | | | | | | | |

2 要 求 内 容

(1) 要求の趣旨 (現状と課題)

平成23年度の「全国植樹祭5周年記念大会(H23.5.21)」において、今後5年間の森林づくりの方針として、新たに「環境保全を重視した新たな森林づくり」を打ち出し、同方針に取り組む民間主導・県民協働の組織である「恵みの森づくりコンソーシアム」が設立された。

林業ではカバーされない里山・奥山林の持続的な保全と森林資源の活用を模索し、実践につなげるための同組織の会員募集のためのPR活動等を推進する。

(2) 事業内容

- ・恵みの森づくりコンソーシアム推進事務費
恵みの森づくりコンソーシアムの運営、取組みのPR、会員募集

(3) 県負担・補助率の考え方

県民との協働による森林づくり推進のための経費であるため、県負担とする。

(4) 類似事業の有無

無

3 事業費の積算 内訳

| 事業内容 | 金額 | 事業内容の詳細 |
|------|-----|-----------------------|
| 旅費 | 172 | 業務旅費（県内、県外でのイベントや打合せ） |
| 需用費 | 209 | イベント出展経費、事務用品等 |
| 役員費 | 144 | 電話代及び郵送等 |
| 使用料 | 53 | 会議室等借り上げ |
| 負担金 | 5 | イベント参加費 |
| 合計 | 583 | |

決定額の考え方

4 参考事項

(1) 各種計画での位置づけ

第4期岐阜県森林づくり基本計画

1 森林づくりの推進

(1) 災害に強い循環型の森林づくり

(ウ) 森林経営管理法に基づく市町村による森林管理の支援

(d) 森林づくりの多様な担い手の育成と支援

(2) 国・他県の状況

無

(3) 後年度の財政負担

毎年同額程度の財政負担が必要。

(4) 事業主体及びその妥当性

県が事務局を担う

事業評価調査書（県単独補助金除く）

新規要求事業

継続要求事業

1 事業の目標と成果

（事業目標）

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか

恵みの森づくりコンソーシアムを中心に、企業、NPO等からの提案を取り入れ、森林の持つ多様な価値を活用した森林づくり活動を実施する。

（目標の達成度を示す指標と実績）

| 指標名 | 事業開始前 (R2) | R4年度 実績 | R5年度 目標 | R6年度 目標 | 終期目標 (R8) | 達成率 |
|---------|---------------|------------|------------|------------|--------------|-----|
| | | | | | | |
| ①会員活動回数 | 7 | 9 | 10 | 10 | 10 | 90% |

○指標を設定することができない場合の理由

（これまでの取組内容と成果）

| | |
|-------|--|
| 令和2年度 | 勉強会等を開催することにより、会員の知見向上及び相互間交流が図られた。 ・勉強会の開催（2回） ・作業部会の開催（5回） |
| | 指標① 目標：10 実績：7 達成率：70% |
| 令和3年度 | 勉強会等を開催することにより、会員の知見向上及び相互間交流が図られた。 ・勉強会の開催（3回） ・作業部会の開催（6回） |
| | 指標① 目標：10 実績：9 達成率：90% |
| 令和4年度 | 勉強会等を開催することにより、会員の知見向上及び相互間交流が図られた。 ・勉強会の開催（4回） ・作業部会の開催（5回） |
| | 指標① 目標：10 実績：9 達成率：90% |

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

| | |
|--|--|
| <p>・ 事業の必要性 (社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断) <small>3：増加している 2：横ばい 1：減少している 0：ほとんどない</small></p> | |
| (評価) 2 | <p>恵みの森づくりコンソーシアム事務局である県が主体的に活動PRや会員募集等を行う必要がある。</p> |
| <p>・ 事業の有効性 (指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか) <small>3：期待以上の成果あり 2：期待どおりの成果あり 1：期待どおりの成果が得られていない 0：ほとんど成果が得られていない</small></p> | |
| (評価) 2 | <p>会員による情報交換の場となっている。</p> |
| <p>・ 事業の効率性 (事業の実施方法の効率化は図られているか) <small>2：上がっている 1：横ばい 0：下がっている</small></p> | |
| (評価) 1 | <p>オンラインによる作業部会を行い、経費の削減を図っている。</p> |

(今後の課題)

| |
|--|
| <p>・ 事業が直面する課題や改善が必要な事項 会員数が減少傾向にあるため、活動を活発化し、取組みをPRする必要がある。</p> |
|--|

(次年度の方向性)

| |
|---|
| <p>・ 継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか 継続的に勉強会等を実施することにより、会員の知見の向上及び交流促進を図る。また、イベントを活用して積極的に活動のPRを行う。</p> |
|---|

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

| | |
|------------------------------------|-------|
| <p>組み合わせ予定のイベント 又は事業名及び所管課</p> | 【〇〇課】 |
| <p>組み合わせる理由 や期待する効果 など</p> | |